



● 令和4年度 夏のセミナーを開催しました

今年度の夏のセミナーも、YouTubeの期間限定配信で実施しました。梅花女子大学心理こども学部心理学科の伊丹昌一先生に「発達に課題のある子どもの理解と支援～思春期・青年期における自己理解を促すために幼少期からできること～」というテーマで御講演いただきました。先生の温かいお人柄が溢れ出たお話に、明日からのパワーをいただきました。

校内研修として、全教職員で見てくださった学校もあるなど、たくさんお申し込みをいただき、ありがとうございました。



伊丹先生からは、自閉症スペクトラム（ASD）の特性や、自己理解の重要性と自己理解を促す過程で、自己選択や自己決定が必要であること、また、教師をはじめとした周りの大人の関わり方を具体的に教えていただきました。

参加者からは、

- ・「障害と呼ばせない教育が特別支援教育だ」というお言葉がとても心に残った。
- ・子どもの特性を認め、正しく自己理解、自己選択、自己決定ができる環境を整えていくことが大切だと感じた。
- ・禁止や叱責をするのではなく、正しい行動を伝え、プラス面を見つけ、評価することの大切さを学んだ。
- ・『大人もポジティブに』という言葉が印象的だった。子どもを笑顔にするために、周りの大人も笑顔でいることの大切さに改めて気づいた。後悔や反省ばかりするのではなく、一生懸命やっている自分のことも認めて、褒めてあげることが子どもへの関わりにも繋がってくることなのだとわかった。

等の感想をいただきました。



● WISCⅣ & WISCⅤ研修会の日程のお知らせ

日時：令和4年 12 月 26 日（月）

講師：大六 一志 氏

（日本臨床発達心理士会茨木支部 支部長
NPO 法人 LD・Dyslexia センター顧問）

令和4年7月29日（金）に開催を予定しておりました「WISC-Ⅳ&WISC-Ⅴセミナー」は、新型コロナウイルス感染症の急激な感染拡大に鑑みて、延期させていただきました。セミナーを心待ちにされていた方々には、突然の急なお知らせとなり、大変御迷惑をおかけいたしました。

日程を再調整し、令和4年12月26日（月）に開催することに決定いたしました。後日詳しい御案内を送付いたしますので、しばらくお待ちください。

● センターニュースは、ホームページにて随時更新いたします。ぜひご覧ください。